



## フェリシモの健康数値

メタボリスク保有率・喫煙率ともに低く推移しています。従業員の年齢上昇に併せ、メタボリスク保有率が微増していることが今後の課題です。



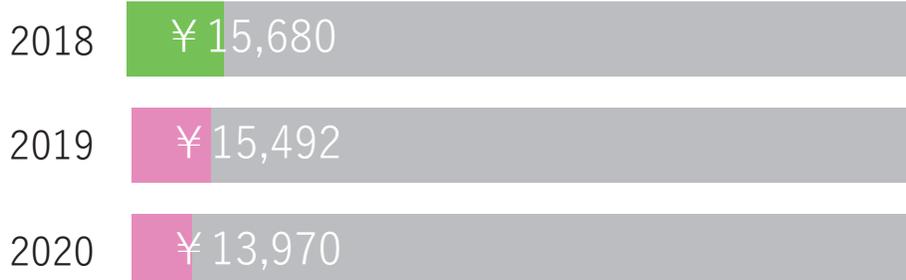
### メタボリスク保有率



### 喫煙率



### 医療費

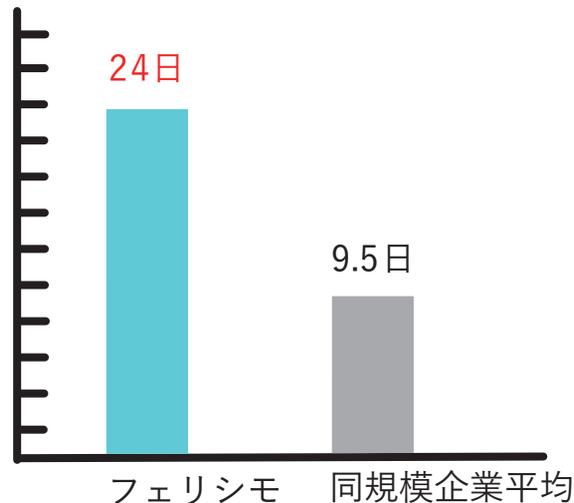


当社には、フィジカル面を担当する内科医とストレスチェック・メンタルヘルスを担当する心療内科医の計2名の産業医が在籍し、毎月、産業医カウンセリング会を開催しています。従業員の心身両面から、予防を中心とした健康の保持増進を目指しています。

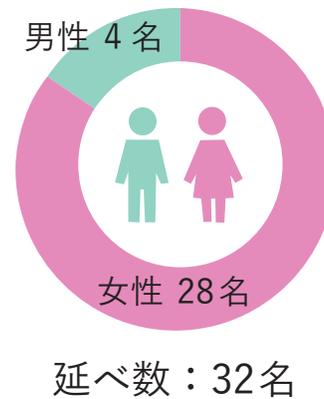


## ワークライフバランス数値

### 年次有給休暇取得日



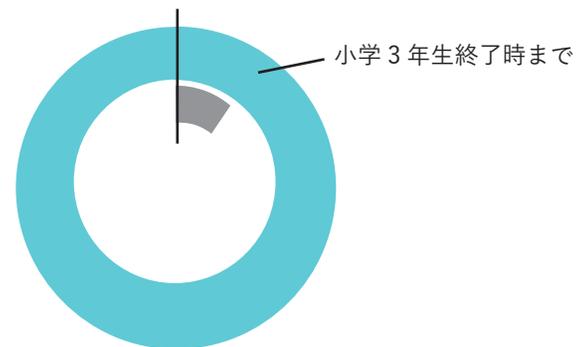
### 今期 育児休業取得者数



### 今期 育児短時間制度利用者



### 育児短時間勤務制度の期限



※法定では、原則3歳に達するまで、小学校就学開始まで努力義務とされています。

「社員の人生が豊かであればこそ、事業にシナジーが生まれる」との考えに基づき、「1ヵ月休暇制度」や「就業時間選択制度」、一部の部門にて「フレックスタイム制」を取り入れるなど従業員のワークライフバランスの向上に取り組んできました。その考えは、従業員が育児と両立しながら安心して働ける環境整備にもつながっており、育児休業取得率は女性従業員では100%、復職率もほぼ100%という実績に現れています。その流れは男性社員にもつながり、近年は男性の育児休業も増えてきています。



## 今後の課題と目標

女性特有の疾患での  
離職率 0%

従業員の約 8 割が女性で、また 40 歳以上の女性従業員が、全従業員中の 6 割を占めるフェリシモでは、その割合の高さから、女性特有の疾患の予防と離職防止に積極的に取り組んでいます。

- ・リテラシーの向上…女性の経年による病気のリスクについて、専門医によるセミナーの実施
- ・早期発見…定期健康診断では、偶数年齢の女性の子宮がん・乳がん検診を全額補助
- ・離職の防止…女性特有の疾患を罹患しても復職できるようなサポート体制の構築の推進

今後は、更年期障害罹患者の就業継続支援について取り組みをはじめると、離職率 0%の維持を目指します。